

学生の学修活動紹介

エネルギー資源工学研究室

いしおか えいじ
石岡 英二

資源開発環境学専攻 博士前期課程 2022年修了

修了後の進路：

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構(JOGMEC)



在学中に力を入れた活動

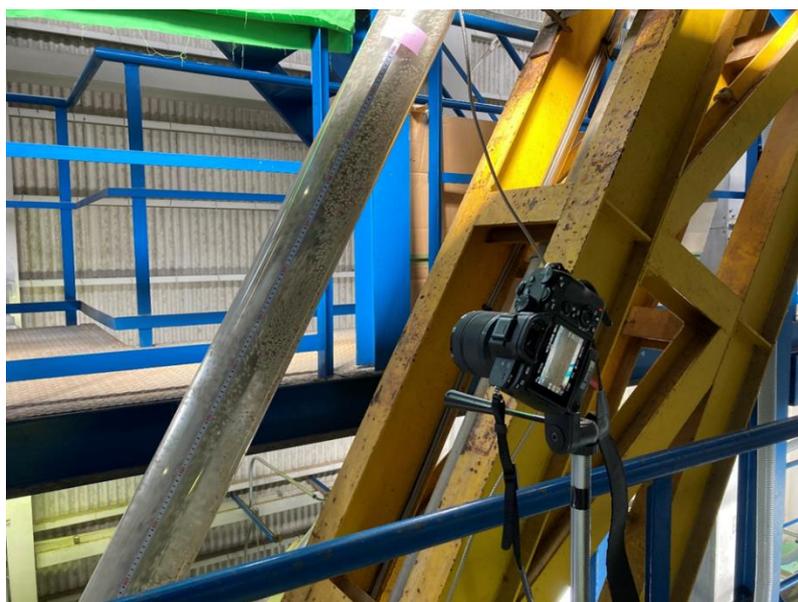
私がかもっとも注力した活動は研究活動です。

学部4年次より、エネルギー資源工学研究室に所属し、石油・地熱井の掘削技術について研究してきました。学部時代から専門性の高い講義が多く、自身の興味のある分野を見つけた後に、研究室に所属できたことで熱心に研究に取り組むことが出来ました。

所属研究室には他大学に無いようなユニークなテーマが多くあり、先進的な研究に携われたことも魅力的でした。また、学会発表の機会が多く、研究をまとめ、発表するスキルも身に付きました。修士課程の2年間では、Covid-19の影響でオンライン開催になりましたが、国際学会での発表も経験することが出来ました。

これらの研究室での活動を通して、専門知識の修得はもちろんのこと、課題となる部分を発見、把握し自ら考え解決する姿勢を身に付けることが出来たと思います。また、研究室には多くの先輩、後輩がいるため自身と異なる考えや知識、価値観を持つ人との関わり方を改めて学び人間的に成長できたと感じています。

卒業後は、研究活動はもちろんのこと、学部時代から学んできた資源全般に関する知識を様々な場面で活用することができる機関へ就職する予定であり、これまで学んできたことを活かせることをうれしく思います。



坑井内の粒子の挙動を観察する実験